

農政学特論 I (2 単位)

担当者氏名 原 珠里

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

本科目は、農業経済学専攻の大学院生が、修士論文等を視野に調査研究を行う前提として、地域社会に関わる施策や農村調査方法について基本的な事項と課題を学び、自分のテーマに応じた調査を実施できる能力を獲得することを目標としている。法律や制度のあり方、地域社会における家族、近隣社会などの社会関係が、農業経営や農村生活にどのような影響を与えているのかに関して検討する。受講生の興味関心にあわせてテーマを織り込みながら、受講生が主体的に、調査、プレゼンテーション、討論の作法を学び参画することにより基礎的な学習能力を深められる内容を扱う。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

農村	農業経営	地域社会	家族
施策	就農	ソーシャルネットワーク	ソーシャルキャピタル

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	総論 1	農業関連施策と農村 受講生の研究課題	○各自の興味あるテーマの提出
2	総論 2	グローバル化の中の農村	
3	ネットワーク 1	ソーシャルネットワークの分析方法	○プレゼンテーション
4	ネットワーク 2	ソーシャルネットワークの古典的文献解読	準備、配布資料の予習・復習
5	ネットワーク 3	ソーシャルネットワークの古典的文献解読	
6	ネットワーク 4	ソーシャルネットワークの古典的文献解読	○毎回関連する古典的文献をチェックし、授業後に改めてその内容を復習することで、古典の意義を確認すること。
7	農村社会 1	農村社会の組織・社会関係の現状	
8	農村社会 2	農村における家族の現状	
9	農村社会 3	農村社会におけるネットワーク	
10	農村社会 4	農村社会におけるネットワーク	
11	農村社会 5	ソーシャルキャピタルの分析方法	
12	農村社会 6	農村におけるソーシャルキャピタル	○自分自身のテーマと講義での学習内容を関連づけて理解すること。
13	農村社会 7	農村調査の方法と実際	
14	まとめ 1	総合討論	
15	まとめ 2	総合討論	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

随時資料を配付し、授業時に指示する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

随時資料を配付し、授業時に指示する。

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

プレゼンテーション、議論への参加、レポートの提出などから総合的に判断する

◆オフィスアワー

毎週金曜日の 5 限に研究室で質問等を受け付ける。

◆その他受講上の注意事項

農村地域社会に関心を持ち、農村社会学に関する古典等を意欲的に学ぶことにより理解を深めてほしい。